

平成27年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

長野県

行事名称	第62回文化財防火デー 国宝善光寺総合消防演習
実施期間・日時	平成28年1月26日(火) 9:30~10:45
実施場所	国宝善光寺本堂及び山門、大勧進(長野県長野市元善町)
主催者	善光寺事務局、善光寺大勧進、長野市消防団、長野市消防局

■実施内容

訓練の想定

善光寺大勧進の萬善堂給湯室から火災発生。善光寺大勧進から発生した火災が、強い南西の風により善光寺本堂へ延焼危険あり。

訓練の内容

善光寺大勧進においての訓練は、大勧進の職員による火災の発見後、119番通報訓練、避難誘導訓練、応急救護訓練、動力ポンプ及び初期消火用具での初期消火訓練、煙体験。自主防災会による動力ポンプ及び初期消火用具での初期消火訓練、応急救護訓練、煙体験。消防団による、出動訓練、動力ポンプによる初期消火訓練を実施。国宝善光寺本堂、山門においての訓練は、大勧進から火災発生に伴う対応支援依頼後、情報収集訓練及び119番通報訓練、初期消火訓練(善光寺本堂内にて、善光寺関係者による屋内消火栓を使用した放水訓練)、避難誘導訓練、重要物品(模擬)搬出訓練、現地本部応急救護所設営訓練、救出訓練(山門回廊へ15m梯子車を架梯しての消防隊による高所救出訓練)、傷病者搬送訓練及び救護訓練、一斉放水訓練(本堂南側に11線11口、消防局2口・消防団8口・善光寺自衛消防隊1口を配置して一斉放水訓練)を実施。

参加者及び役割分担

善光寺事務局	30名: 119番通報、火災報知、避難誘導、応急救護、初期消火(消火器、屋内消火栓)重要物品搬出、一斉放水
大勧進	33名: 119番通報、火災報知、避難誘導、初期消火(消火器、動力ポンプ)、応急救護
各地区自主防災会	10名: 初期消火(消火器、動力ポンプ)、応急救護
長野市消防団	44名: 出動訓練、初期消火(動力ポンプ)、現地指揮本部設営、一斉放水、安全管理
長野市消防局	37名: 現地指揮本部設営、全体統括、救出訓練、一斉放水、安全管理

特に工夫した点

今回の演習は、善光寺の文化財防火デーをよりアピールするために、一日消防署長としてアルクマ(長野県観光PRキャラクター)の参加及び電気自動車のトヨタコムス(愛称: ファイヤー・ウォンビー君)等を活用した啓発活動を行う事で、市民に文化財防火デーに関心を持ってもらえる様な善光寺総合消防演習を実施。

問題点・課題

当日の気温(-10℃)によって、管そう凍結による不具合、屋内消火栓及び屋外消火栓のポンプが不調により始動が遅れてしまう事象が発生してしまった。水を充填した管そうを地面に置いたままにしない。屋内消火栓及び屋外消火栓のポンプは事前に始動を点検しておく事が必要である。

その他

国宝善光寺本堂を災害から守るために、善光寺関係者、自主防災会、消防機関が協力関係を深められる様、今後、三者が参加する各防災訓練を実施していきたい。

訓練風景



